

CASBEE_Sapporo2014v1.2
北4東6周辺地区市街地再開発事業(第一工区)附属施設等 北4東6 駐車場

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2
 ■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート	実施設計段階				重点評価項目				
	重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄				
	A	B	C	D	建物全体・共用部分	住居・宿泊部分	全体		
配慮項目					評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
Q 建築物の環境品質									2.6
Q1 室内環境									
1 音環境									
1.1 騒音									
1.2 遮音									
1 開口部遮音性能									
2 界壁遮音性能									
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)									
4 界床遮音性能(重量衝撃源)									
1.3 吸音									
2 温熱環境									
2.1 室温制御									
1 室温									
2 外皮性能	A								
3 ゾーン別制御性									
2.2 湿度制御									
2.3 空調方式									
3 光・視環境									
3.1 昼光利用									
1 昼光率									
2 方位別開口									
3 昼光利用設備	A								
3.2 グレア対策									
1 昼光制御	A								
2 障り基盤対策									
3.3 照度									
3.4 照明制御									
4 空気質環境									
4.1 発生源対策									
1 化学汚染物質									
2 有害物質処理									
4.2 換気									
1 換気量									
2 自然換気性能									
3 取り入れ外気への配慮									
4.3 運用管理									
1 CO ₂ の監視									
2 喫煙の制御									
Q2 サービス性能						0.43			2.7
1 機能性									
1.1 機能性・使いやすさ									
1 広さ・収納性									
2 高度情報通信設備対応									
3 バリアフリー計画									
1.2 心理性・快適性									
1 広さ感・景観									
2 リフレッシュスペース									
3 内装計画									
1.3 維持管理									
1 維持管理に配慮した設計									
2 維持管理用機能の確保									
3 保全管理業務									
2 耐用性・信頼性					2.8	0.50			2.8
2.1 耐震・免震					3.0	0.50			
1 耐震性					3.0	0.80			
2 免震・制振性能					3.0	0.20			
2.2 部品・部材の耐用年数					3.6	0.30			
1 躯体材料の耐用年数					3.0	0.67			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔	B				-	-			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	B				5.0	0.33			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔	B				-	-			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	B				-	-			
6 主要設備機器の更新必要間隔	B				-	-			
2.4 信頼性					1.0	0.20			
1 空調・換気設備					-	-			
2 給排水・衛生設備					-	-			
3 電気設備					-	-			
4 機械・配管支持方法					1.0	1.00			
5 通信・情報設備					-	-			
3 対応性・更新性					2.6	0.50			2.6
3.1 空間のゆとり					2.0	0.30			
1 階高のゆとり					2.0	1.00			
2 空間の形状・自由さ					-	-			
3.2 荷重のゆとり					3.0	0.30			
3.3 設備の更新性					2.7	0.40			
1 空調配管の更新性					3.0	0.22			
2 給排水管の更新性					3.0	0.22			
3 電気配線の更新性					5.0	0.11			
4 通信配線の更新性					-	-			
5 設備機器の更新性					1.0	0.22			
6 バックアップスペースの確保					3.0	0.22			

CASBEE_Sapporo2014v1.2
北4東6周辺地区(駐車場)再開発事業(第一工区)建築設計図書 北4東6周辺地区 駐車場

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2
 ■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

スコアシート	重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	A	B	C	D		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q3 室外環境(敷地内)						-	0.57	-	-	2.6
1 生物環境の保全と創出			C			1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮			C			5.0	0.40	-	-	5.0
3 地域性・アメニティへの配慮						1.0	0.30	-	-	1.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上				D		1.0	0.50	-	-	-
3.2 敷地内温熱環境の向上		B	C			1.0	0.50	-	-	-
LR 建築物の環境負荷低減性						-	-	-	-	2.5
LR1 エネルギー						-	0.40	-	-	2.1
1 建物外皮の熱負荷抑制	A					-	-	-	-	-
2 自然エネルギー利用	A					3.0	0.13	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化					BEI 非住宅 1.04 住宅(専有部) -	2.0	0.63	-	-	2.0
集合住宅以外の評価(3a.3b)	A					2.0	1.00	-	-	-
集合住宅の評価(3c)	A					-	-	-	-	-
4 効率的運用						2.0	0.25	-	-	2.0
集合住宅以外の評価						2.0	1.00	-	-	-
4.1 モニタリング	A					3.0	0.50	-	-	-
4.2 運用管理体制	A					1.0	0.50	-	-	-
集合住宅の評価						-	-	-	-	-
4.1 モニタリング	A					-	-	-	-	-
4.2 運用管理体制	A					-	-	-	-	-
LR2 資源・マテリアル						-	0.30	-	-	3.4
1 水資源保護						3.0	0.20	-	-	3.0
1.1 節水						-	-	-	-	-
1.2 雨水利用・雑排水等の利用						3.0	1.00	-	-	-
1 雨水利用システム導入の有無						3.0	0.70	-	-	-
2 雑排水等利用システム導入の有無						3.0	0.30	-	-	-
2 非再生性資源の使用量削減						3.3	0.60	-	-	3.3
2.1 材料使用量の削減		B				2.0	0.11	-	-	-
2.2 既存建築躯体等の継続使用		B				3.0	0.22	-	-	-
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		B				5.0	0.22	-	-	-
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		B				3.0	0.22	-	-	-
2.5 持続可能な森林から産出された木材		B				-	-	-	-	-
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		B				3.0	0.22	-	-	-
3 汚染物質含有材料の使用回避						4.0	0.20	-	-	4.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用					有害物質を含まない材料を使用している。	4.0	0.30	-	-	-
3.2 フロン・ハロンの回避						4.0	0.70	-	-	-
1 消火剤		B			使用薬剤は、りん酸塩類。ハロン消火剤は使用していない。	4.0	1.00	-	-	-
2 発泡剤(断熱材等)		B				-	-	-	-	-
3 冷媒		B				-	-	-	-	-
LR3 敷地外環境						-	0.30	-	-	2.2
1 地球温暖化への配慮		B				2.8	0.33	-	-	2.8
2 地域環境への配慮						1.3	0.33	-	-	1.3
2.1 大気汚染防止		B				1.0	0.25	-	-	-
2.2 温熱環境悪化の改善		B	C	D		1.0	0.50	-	-	-
2.3 地域インフラへの負荷抑制						2.5	0.25	-	-	-
1 雨水排水負荷低減		B				1.0	0.25	-	-	-
2 汚水処理負荷抑制						3.0	0.25	-	-	-
3 交通負荷抑制						4.0	0.25	-	-	-
4 廃棄物処理負荷抑制		B		D		2.0	0.25	-	-	-
3 周辺環境への配慮						2.7	0.33	-	-	2.7
3.1 騒音・振動・悪臭の防止						3.0	0.40	-	-	-
1 騒音						3.0	1.00	-	-	-
2 振動						-	-	-	-	-
3 悪臭						-	-	-	-	-
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制						3.0	0.40	-	-	-
1 風害の抑制						3.0	0.70	-	-	-
2 砂塵の抑制						-	-	-	-	-
3 日照障害の抑制						3.0	0.30	-	-	-
3.3 光害の抑制						1.6	0.20	-	-	-
1 屋外照明及び室内照明のうち外に漏れる光への対策						1.0	0.70	-	-	-
2 屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策						3.0	0.30	-	-	-